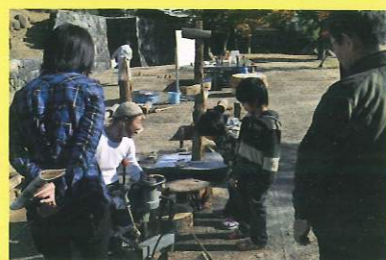


# 埋蔵文化財センターからのお知らせ

山梨県埋蔵文化財センターでは、年間を通じて下記のような様々な事業を実施しています。各事業の詳しい内容や実施日時等については直接センターまでお気軽にお問い合わせください。また、当センターのホームページでは、過去の事業紹介のほか、今後開催予定の事業についても随時公開しておりますのでご利用ください。

事業	対象	時期
出前支援(土器作り、火おこし等)	小・中・高・その他教育機関	通年
考古資料の貸出	小・中・高・その他教育機関	通年
埋蔵文化財DVDの貸出	小・中・高・その他教育機関	通年
講師派遣	小・中・高・その他教育機関	通年
発掘体験セミナー	小・中・高校生・一般	年数回
遺跡見学会	どなたでも	年数回
遺跡調査発表会	どなたでも	年2回(10月・3月)
山梨の遺跡展	どなたでも	3月～4月
山梨の遺跡展巡回展	どなたでも	年3回程度
埋蔵文化財シンポジウム	どなたでも	年1回
職場体験	小・中・高校生	通年
山梨の考古学と埋蔵文化財活用研修会	教員・教育機関職員	年1回(8月)
広報誌『埋文やまなし』	どなたでも	年3回
ホームページ	どなたでも	毎週1回(水曜日)更新
埋蔵文化財相談窓口	どなたでも	通年



大工体験



山梨歴史クイズラリー



火おこし体験

※ 昨年度の様子

今年も、県民の日企画

## 「ひらけ玉手箱」

を開催します。

縄文時代から江戸時代の、さまざまな技術が体験できるコーナーを設け、みなさまをお待ちしております。

日時 2011年11月20日(日)

11:00～15:30

場所 県指定史跡甲府城跡

(舞鶴城公園)

甲府市丸の内1丁目

お問い合わせ

055-266-3016

(山梨県埋蔵文化財センター)

山梨県埋蔵文化財センター

埋文やまなし 第39号

発行日 2011年10月31日

編集 山梨県埋蔵文化財センター

発行 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923

TEL 055-266-3016

印刷 (株) 峡南堂印刷所

## 山梨県埋蔵文化財センター

# 埋文やまなし

<http://www.pref.yamanashi.jp/maizou-bnk/> 2011.10.

ARCHAEOLOGICAL CENTER  
OF  
YAMANASHI PREFECTURE



第39号

## 県指定史跡甲府城跡 鉄門復元中!



### 鉄門の復元整備

県指定史跡甲府城跡(舞鶴城公園)では、本丸南側にて、鉄門の復元整備をおこなっています。鉄門は、2階建ての櫓門として本丸南側に位置し、1階部分は正面に大きな扉と潜り戸と番所、2階部分は約22坪(75.19㎡)の櫓であることが、これまでの学術的調査で分かっています。

もともとは本丸の南側にあったことから「南門」と呼ばれていましたが、宝永2年(1705)、柳沢吉保が甲府城主となった際に城内の大改修がおこなわれ、門など城内建物の名前が一掃されました。その時に、「南門」から「鉄門」になったとされています。

鉄門復元にあたっては、絵図・古文書・古写真・発掘調査など、復元根拠となる基礎資料の調査をおこない、櫓門復元検討委員会にて意見を伺いながら、史実に基づいた復元を進めています。

工事の様子や職人の伝統技術を、見学会やホームページなどで公開し、県民のみなさまに愛着を持って利活用していただけるよう、工事を進めてまいります。

# しらせ！ 王手箱

甲府城の今むかし!?  
絵図と写真でタイムスリップ

7月20日(水)から8月31日(水)まで、県指定史跡甲府城跡稲荷櫓にて、鉄門復元事業に関連して、夏季臨時企画展を開催しました。

稲荷櫓1階では「城下町歴史さんぽ」と題して、江戸時代前期・中期・後期、明治から大正時代の絵図4枚を拡大して床面に展示。目玉として、昨年東京都三井文庫で発見された甲府城最古の絵図「甲州府中町之図」が初公開されました。2階では「甲府城古写真展」と題して、明治・大正・昭和の甲府の写真と、現在の写真を比較展示しました。

甲府の町がどのように変わっていったのか、タイムスリップしたかのように体感できる企画展となりました。

## 城下町歴史さんぽ

約100年ごとに違う4枚の絵図を見比べてみよう!



4枚の絵図が並んでいるよ!



みんな興味深々!



何が書いてあるのかな?

フムフム...  
なるほどね!



## 甲府城古写真展

今の甲府の町中と、昔の城下町を比べてみよう!



昔と今では甲府の町はどう違うんだろう?



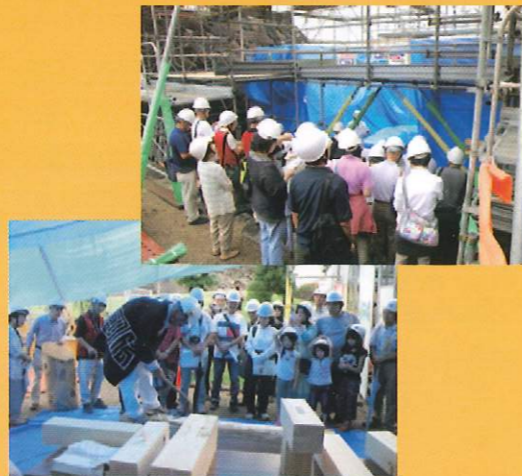
懐かしそうに昔話をしているよ!

## 鉄門工事現場見学会

8月20日(土)、企画展関連イベントとして、鉄門の工事現場見学会を開催しました。当日はあいにくの雨でしたが、たくさんの方が参加してくれました。

見学会は、鉄門工事現場内で復元根拠や進捗状況の説明を聞いた後、大工さんによる手斧を使った伝統的木材加工の実演を見学しました。稲荷櫓の企画展や、石垣補修工事現場の見学もおこなって、盛りだくさんの内容になりました。

工事現場の人たちが、お土産に鉄門木材の木片を用意してくれたので、みなさん喜んで持って帰っていました。



## 今年も夏休み期間に発掘体験セミナーを開催しました!



平成23年7月23日(土)と8月18日(木)に、山梨市北、南地区で西関東連絡道路建設に伴って発掘調査された上コブケ遺跡で発掘体験セミナーが行われました。両日とも、猛暑の中ではありますが、多くの参加者が普段ではなかなか体験できない発掘調査の醍醐味を味わいました。

この、セミナーは発掘現場を生涯学習の場として提供する資料普及事業のひとつとして、平成16年度より行われています。



参加者の合計は、二日間で134名で、近年にない盛況ぶりでした。体験中は、遺物が掘り出されるたびに、あちらこちらから歓声が上がっていました。



集中して、土をていねいに掘り下げています。

発掘体験の後で、拓本作りも行いました。



土器の文様を湿らせた画仙紙に浮き出させていきます。



画仙紙が乾いてきたら、慎重に墨を打ちます。

ラミネーターをかけて完成!